

笑顔かがやく練三の子

みんなで育てる練三の子

練三だより



No. 504

練馬区立練馬第三小学校

平成 29 年 9 月 1 日発行

校長 中村 直人

9 月号

練馬区貫井 1-36-15

TEL : 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる

よく見て一つずつ

校長 中村 直人

朝の少しひんやりとした空気に秋の訪れを感じながらも、日中はまだまだ厳しい暑さの残る夏の終わりです。子供たちの元気な声に戻ってきて、学校は一気に活気付きました。

お父さんの会主催の楽しい水鉄砲大会でスタートした今年の夏休み。日差しの少ない夏ではありましたが、サマースクールや先日終了した夏季水泳指導、かしわ学級の阿波踊りの練習、練三の会の方々もお手伝いいただいた開放プールなど、さまざまな場面で子供たちの楽しそうな笑顔や真剣な顔を見ることができました。二学期も子供たち一人一人が、夏休みならではの体験や楽しい思い出を胸に、自分なりのめあてをもって学校生活を送ってほしいと思います。

夏の水泳指導には私もできる限り加わりました。どの子も「上手になりたい」という気持ちが強く、一生懸命練習する姿が印象的でした。私はプールで先生方や指導員の人たちに指導の心得としてよくこんな話をしました。

「まず、泳ぎの良いところを見付けましょう。うまくできている子には、どこが良いのかを伝えましょう。つまづいている子へのアドバイスは一つ、多くても二つ。必死に泳いできた子に、ああした方がいい、こうした方がいいとたくさん言っても混乱するだけです。泳ぎをよく見て、できているところは認め、いくつかある課題の中で今どれを伝えるかをできるだけ素早く考えて一つアドバイスをしましょう。そして、練習方法や支援を工夫しましょう。補助する手の位置を少し工夫するだけで子供の泳ぎが変わってきますよ。」

水泳指導に限ったことではありません。「子供の様子を見て、つかんで、的確に支援すること」は、大切であると同時になかなか難しいのです。大人は、ややもすると子供への指示や助言が多くなりがちです。自分がよく分かっていることや大切に思っていることについてはなおさらです。しかし、受け取る子の状態をよく見て行う必要があります。時には、助言ではなく、具体的な練習方法を示す方が良いこともあります。黙って見守った方が良い時もあります。私たち教師は、子供の状態を見る力、どう支援するかを判断する力を高める努力を続けていかなければならないと思っています。二学期も「子供をよく見て一つずつ」を心がけて指導に当たっていきます。今月もよろしく願いいたします。

～ 9 月の行事予定～

- 1 日 (金) 始業式
- 4 日 (月) 5 年発育測定、委員会
- 5 日 (火) 4 年発育測定、連合水泳記録会、登校指導日
家庭学習チャレンジ週間始、特別時程
- 6 日 (水) 3 年発育測定、特別時程、連合水泳予備日
登校指導日
- 7 日 (木) 2 年発育測定
- 8 日 (金) 1 年発育測定、水泳指導終、着衣泳予備日
- 9 日 (土) 学校公開、引き渡し訓練
- 11 日 (月) 6 年発育測定、情報モラル講習会、
高学年保護者会、家庭学習チャレンジ週間終

- 12 日 (火) 中学年かしわ保護者会、かしわ軽井沢宿泊説明会、
かしわ発育測定、教育相談日
- 13 日 (水) 5 時間 C 時程
- 14 日 (木) 低学年保護者会、教育相談日
- 20 日 (水) 特別時程 4 時間
- 25 日 (月) クラブ
- 27 日 (水) 5 年移動教室事前検診、5 時間 C 時程
- 28 日 (木) 5 年岩井移動教室 (30 日まで)
- 30 日 (土) 5 年以外 5 時間授業、給食あり、公開なし

※ 10 月 2 日 (月) は振替休業日です。

生活指導の窓

○9月の生活目標 「規則正しい学校生活を送ろう」

42日間の夏休みは、充実した日々を過ごすことができたでしょうか。長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。規則正しい学校生活を送ることができるように、特に、以下の3点を中心に、ご家庭でもお子さんに声をかけてください。

- ①早寝・早起きを心がけましょう…睡眠は体の成長を助けます。
- ②朝食をしっかり食べましょう…朝食を食べることで、一日を元気よくスタートすることができます。
- ③あいさつをしましょう…あいさつは心の「おあしすさ!」を合い言葉に元気の良いあいさつを!

注) お:おはよう あ:ありがとう し:失礼しました す:すみません さ:さようなら

～お願い～

一学期中の登下校について、子供たちが広がって歩いている様子が見られました。また、話に夢中になり、車や自転車に気付かず歩いている子供たちも見かけました。学校でも登下校の仕方について指導しています。ご家庭でも、安全な道路の歩き方について声をかけてください。

生活指導部 熊谷 康治

～水泳指導を振り返って～

今年の夏休みは天候不順の日が続きました。しかし、水泳指導日は幸い天候に恵まれ、実施を予定していた15日のうち、14日実施することができました。

今年度のべ参加人数は2876人。大勢の子供たちが参加したことが分かります。来週まで水泳指導が行われます。子供たち全員が自己のめあてに向かって最後まで努力し、達成感や成就感を味わってほしいと願っています。

また、9月5日(火)には、6年生の連合水泳記録会が行われます。自分の目標に向かってベストを尽くし、今までの学習の成果を発揮することを願い、応援しています。

副校長 宮林 伸之

～練馬区一斉防災 引き渡し訓練について～

9月9日(土)は、練馬区の一斉防災訓練です。ここ数年、大きな自然災害が日本全国で起きており、日頃の備えの大切さを感じている方も少なくないのではないのでしょうか。

今回はマグニチュード6弱の地震が発生し、交通機関が各所で寸断されたことを想定しての訓練となります。

万一の事態を想定して、学校、保護者、児童がどのように行動したらよいのか、学ぶ機会です。ご協力をよろしくお願いいたします。

生活指導部 木口 浩美

～心の居場所について～

心の居場所とは、【どのような状態にあってもかけがえのない存在として、ありのままの自分を受け入れてもらう場所】のことです。子供に心の余裕をもってもらうためには、「話を聞いてあげる」「どんな時もあなたの味方なんだよ、というメッセージを送ってあげる」ことが大切です。子供は悪い行動をしたらいけないことは分かっている、そのような形でしか表現できないときがあります。例えば、嫌な出来事があった場合、反抗という形で表出したり、現実逃避でゲームに没頭したりとマイナスな行動をとるのです。でも、心の居場所ができると、自然とそのような行動が落ち着いてきます。子供にとって心の居場所の存在はとても重要であると考えています。

スクールカウンセラー 上村 尚子